

# 平成25年度施策評価表

作成年月 平成26年8月

分野名(章) 未来を拓く人と心を育むまちづくり	分野(章)番号	2
政策名(項) まちづくりを担う人材の育成	政策(項)番号	II
施策名(目) 生涯学習の推進	施策(目)番号	①
担当課 教育委員会生涯学習課(関係課 企画財政課)	担当課長	窪田 高広

## 1. 施策の基本方針

施策目的	・町民の誰もが、いつでも、どこでも学ぶことができるようにするため、学習機会の充実を図り事業への参加者を増やす。
------	---

## 2. 施策の現状分析

施策の概況	施策に対するニーズ等(具体的事項)	施策を取り巻く環境(社会環境, 国・県の動向等)						
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生涯学習の情報提供を充実してほしい。</li> <li>・学習の種類や内容を充実してほしい。</li> <li>・学習の際の講師を紹介してほしい。</li> <li>・まちづくりセンターなどの生涯学習施設、設備を充実してほしい。</li> <li>・まちづくりセンターの生涯学習推進体制を確立してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成22年度から公民館をまちづくりセンターに変更し、町民の自主性がより求められるようになった。</li> <li>・国では、自ら学ぶ、成果を生かす、地域に貢献する新たな学習意欲により、その成果をまちづくり、地域づくりに寄与させることを提唱している。</li> <li>・地域での人口は減少し、さらに住民の高齢化が進んでいる。</li> </ul>						

  

施策指標(成果指標)	指標の内容		達成度(上段:目標 下段:実績)					H27目標	備考(他団体状況含む)
			H23	H24	H25	H26	H27		
主要	事業への参加者数	目標			3,620人	9,990人	9,990人	9,990人	生涯学習振興、成人教育、少年教育、高齢者教育、助成教育、視聴覚教育
		実績	3,817人	4,220人	10,562人				
		達成率			292%				
参考①	出前講座受講者数	目標			2,500人	2,500人	2,500人	2,500人	生涯学習活動推進
		実績	3,161人	2,991人	2,020人				
		達成率			81%				
参考②		目標							
		実績							
		達成率							
参考③		目標							
		実績							
		達成率							
参考④		目標							
		実績							
		達成率							

## 3. コストの推移(行政資源投入の状況)

		平成23年度	平成24年度	平成25年度		平成26年度	平成27年度
		(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(当初予算)	(見込み)
事業費		4,935千円	6,152千円	6,451千円	5,669千円	7,021千円	7,021千円
財源内訳	国庫支出金	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	県支出金	321千円	982千円	1,155千円	1,076千円	1,182千円	1,182千円
	地方債	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	(うち過疎債)	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	その他特定財源	5千円	5千円	9千円	6千円	9千円	9千円
一般財源		4,609千円	5,165千円	5,287千円	4,587千円	5,830千円	5,830千円
従事者数	正職員	2.48人/年	3.30人/年	2.44人/年	1.97人/年	2.01人/年	2.01人/年
	臨時職員	0.60人/年	0.70人/年	0.60人/年	0.65人/年	0.70人/年	0.70人/年
人件費	正職員	16,699千円	22,502千円	16,566千円	13,376千円	13,647千円	13,647千円
	臨時職員	160千円	240千円	240千円	320千円	320千円	320千円
退職給与引当金		2,149千円	3,090千円	2,218千円	1,791千円	1,827千円	1,827千円
トータルコスト		23,943千円	31,984千円	25,475千円	21,156千円	22,815千円	22,815千円

4. 施策の評価

有効性の評価	施策成果の達成度	b	a達成度は非常に高い b達成度はやや高い c達成度はやや低い d達成度は低い
	[説明]		・いつでも、どこでも、誰でも気軽に学べる環境づくりを進めてきており、自治組織への支援も含め学習活動が盛んに行われており、成果が認められる。
	施策成果向上の可能性	a	a可能性は十分ある bある程度可能である c可能性はあまりない d可能性はない
	[説明]		・健康、福祉、生活、技術や教養の習得など、住民の学習意欲の高まり、生涯学習活動への関心の深まりが見られることから、学習ニーズに合った事業を展開することにより、より多くの参加者が見込まれる。
	貢献度	b	a貢献度は非常に高い b貢献度はやや高い c貢献度はやや低い d貢献度は低い
[説明]		・学習者のニーズに応え、身近な場所で学習できる出前講座を中心として、様々な学習機会を提供するなど、町民の生涯学習活動の推進に対して貢献度は高い。	

5. 施策の課題

課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ニーズに合った事業の展開が必要である。</li> <li>・生涯学習活動の中心となるまちづくりセンターの設備の充実が必要である。</li> <li>・地区の生涯学習活動の推進のためには、自治組織との連携強化が大切である。</li> </ul>
----	---

6. 施策の方向性

総合評価	この施策の事業費を「維持」して取り組んでいく	次年度以降方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いつでも、どこでも、誰でもが学べる環境を整えるため、住民にとってより身近な活動場所であるまちづくりセンターを活用した学習活動を、自治組織との連携・充実を図りながら進める。そのための自治組織職員の資質の向上に努める。</li> <li>・また、学習ニーズにこたえる出前講座を更に推進するとともに、各種講座においても必要課題、要求課題を勘案しながら学習機会の提供に努める。</li> </ul>
------	------------------------	---------	---

【総合評価】 拡大、維持、縮小

なお、「総合評価」については、H26の事業費とH27の事業費を比較したのみの評価となりますので、「次年度以降方針」の内容とは異なる場合があります。  
必ずしもこの事業費の比較の評価が事業内容に繋がるとは限りません。